

いざ議会改革へ

議員定数や議員報酬などを検討

～議員定数等調査特別委員会を設置～

6月定例会

平成21年第2回行方市議会定例会は、6月9日から12日までの4日間の会期で開催しました。

条例の改正案や補正予算案など4議案が市長から、また、議員定数等調査特別委員会の設置案や意見書案の3議案が議員から提出されました。いずれの議案も慎重なる審議の結果、すべて、全会一致で原案のとおり、可決しました。

議員自ら見直す・：

6月12日に、23人の委員で構成する「議員定数等調査特別委員会」を設置しました。

この特別委員会は、本市の依然として厳しい財政状況や市が進める事務事業の簡素化、職員の定員・給与の適正化などを受け、議会としても自ら議員定数や議員報酬を積極的に検討し、改革を進めていく必要があると考え、全議員の総意で設置されたものであります。

現状に合った結果を

会づくりに向けて、より一層の議会の自己改革を進めいかなければならぬと考えています。

今後、平成23年4月に任期満了を控える中で、特に定数は、市民の関心が最も高い課題であると認識しています。

委員の構成は次のとおりです。委員会には、議長も出席します。

▽委員長
副委員長
委員
員 壇 仁・小峯仁一・栗原 博・成島常松
茂木正治
高柳孫市郎

地方分権一括法の施行や三位一体改革によって、議会も地方分権時代にふさわしい役割、あり方が求められています。これからは、議決機関・監視機関としての機能の強化はもとより、多様な民意をより的確に市政に反映できる議

▼設置の期間 平成21年6月12日から目的達成の日まで。なお、閉会中も継続して調査を行うものとする。

(定数23人)

[6月]

9日

本会議

・開会

・議議録署名議員の指名

・会期の決定

・諸般の報告

・繰越明許費繰越計算書の報告

・議案の上程、説明、質疑、討論、採決（条例・補正予算）

・議案の上程、説明、質疑、常任委員会付託（契約）

・建設委員会

・一般質問（3議員）

・常任委員長報告、質疑、討論、採決（契約）

・追加議案（議員提出議案）

・閉会中の所管事務調査

・閉会

第2回定例会の経過